

令和6年度

認可保育所

法人名称	社会福祉法人代々木鳩の会
事業所名称	等々力保育園
事業所所在地	東京都世田谷区奥沢8丁目4番14号
事業所電話番号	03-3704-5103

事業者の理念・方針

理念・方針	
事業者が大切にしている考え（事業者の理念・ビジョン・使命など）	1)子どもの人権を尊重し、最善の利益を守ります。 2)子どもの健やかな育ちを支えます。 3)保護者の就労を支え、ともに子育てを喜び合えるようにします。 4)地域と積極的に関わり子育てしやすい環境づくりに貢献します。 5)子どもと共に大人も毎日が楽しく成長しあえる環境を構築します。

全体の評価講評

💡特に良いと思う点

- **休暇やシフト、行事の在り方などに様々な配慮をしながら、働きやすい環境づくりに取り組んでおり、職員の意欲向上につなげています**

計画的な法人研修を通して職員一人ひとりのスキルアップをサポートすると共に、働きやすい環境に向けた様々な配慮を行っています。ひとつは処遇面です。特別事業の実施に当たっては「休日保育手当」を支給。基本給の定期的なランクアップ及び処遇改善手当など、積極的に処遇改善を図っています。休暇を取りやすい環境を整えており、5日間の夏休みを可能にしました。行事も見直しました。作りものを簡素化し衣装も華美にしないことで職員の負担が大きく減りました。時折開催する「親睦会」もチームワークを育む大切な機会となっています。
- **園児の安全を脅かすもの全てをリスクと捉えており、危機管理委員会やアレルギー対応委員会を設置するなど、災害及び事故に備えています**

災害はもとより感染症、不審者侵入、及び食物アレルギーなど、「子どもの安全」を脅かすものは全てリスクと捉え、安全対策を行っています。多職種で構成する「危機管理委員会」を設置し、メンバーは日ごろから訓練を指導すると共にリスクが察知された場合は直ちに集合し解決に向けて取り組む仕組みが整えられています。「アレルギー対応委員会」では園庭にシェードを設置するなど、近年激しさを増す温暖化による暑さ対策にも取り組んでいます。感染症のサーベイランスの周知も徹底。毎月、様々な想定で避難訓練、不審者対応訓練を実施しています。
- **子ども主体の保育を提供出来るよう、一人ひとりの発達過程、個性などの特性を職員全員で把握して、日々の保育に反映させています**

園の基本姿勢として「子ども主体」の保育を掲げており、日々の活動の中で一人ひとりの子どもが中心となって園生活を送れるよう目指しています。子ども一人ひとりの発達や成長過程、好みなどの個性や特性について保育者が各種会議や「学習会」などで共有。全職員が共通の「ねらい」や認識を持って保育を提供する体制を整えています。子どもの興味、関心に寄り添い、「今」の姿を

把握したうえで保育計画や行事を組み立てています。子どもたちの知的好奇心や周囲への関心が広がる支援を積み重ねることで、個々の可能性を伸ばせるように努めています。

✓さらなる改善が望まれる点

- **地域のネットワークに参加し子育て支援活動などを通して地域貢献に取り組んでいますが、新園への移転を機に更なる発信力強化を期待します**

地域の「子育てネットワーク」に参加し、妊産婦から産後間もない時期の親子を支援する「子育てサロン」を始め「保育体験」「ベビーマッサージ」など、活発に子育て支援に取り組んでいます。4時間延長保育や休日保育などの「特別事業」は多様な雇用形態を支える役割を担っています。「地域ネットワークの一員」としての自覚を強く持って地域貢献に取り組む園への期待は大きいものがあると思います。新園への移転に伴って更に期待が高まると考えられることから、これまで以上に「発信力」の強化に取り組み、地域の期待に応えることが期待されます。
- **キャリアパスや人材育成計画など、処遇に関する仕組みを整え周知も図っていますが、職員の理解促進に向けた更なる取り組みが望まれます**

園長から保育士、専門職、事務職に至るまで職位に応じてキャリアパス計画が策定され、それぞれの役割、職務内容などを詳細に明示。それを基に自己評価を行うなど職員の育成に向けた仕組みが整えられています。園内研修を始め外部研修、団体や法人による多様な研修が用意され「個人別研修計画」も作成されています。特別事業における処遇など職員の意欲向上に向けた仕組みも整えられていますが、職員アンケートの結果からは園の取り組みへの理解が進んでいないことが伺えます。職員会議や「学習会」などを通して、理解、浸透を図ることが望まれます。
- **本園、分園それぞれの特性を考慮したマニュアル及び帳票類が整備されていますが、更なる業務の効率化に向けた取り組みの継続を期待します**

異年齢保育や年齢別保育、保育園としての規模の違いなど、本園と分園それぞれの特性を考慮しながらマニュアルや手引書、帳票類の整備を行うと共に、「全体的な計画」などは同じフォーマットで作成しており、各園の現状に即した業務の効率化に取り組んでいます。今後も新たに入職する職員や系列園間で異動する職員が、よりスムーズに仕事を進められるようにICT化の更なる推進など業務の効率化に向けた取り組みを継続していくことが期待されます。

★ 「地域ネットワークの一員」ということを強く意識しながら地域貢献に取り組んでいます

近隣地域は核家族が多く、子育て家族の孤立化が懸念されていることから、地域の「子育てネットワーク」に参加し、積極的に子育て支援事業に取り組んでいます。妊産婦から産後間もない時期の親子を対象にした「子育てサロン」、未就園児が対象の「子育てひろば」「保育所体験」など活動は多彩です。園の地域担当係を中心に「ベビーマッサージ」を行うほか、子ども家庭支援センターや児童相談所と連携し、育児困難家族の支援も行っています。また、本園、分園共に町内会主導の避難訓練に参加し、災害時などに向けて連携を深めています。

★ 行事には日ごろの保育の活動を反映させ、子どもの今の姿を表現する内容にしています

行事は日ごろの保育の延長線上に置き、子どもたちの興味、関心を反映させた内容を心がけています。本園と分園では実施する行事は違いますが、「子ども主体」とする基本姿勢は変わりません。子どもの「今」の姿を行事に落とし込み、子どもたち自らが「参加したい」という気持ちになるように工夫しています。運動会や発表会では同年代や異年齢の友達と協力しながら、ひとつの事に取り組む過程を大切にしており、他者への「思いやり」の心が育つ機会にしています。行事を経験することで新しい「気づき」を経験し成長につながるように支援をしています。

★ 年齢に合わせた食育を通して子どもたちの「食」への興味が広がるように支援しています

年齢や発達に合った食材の大きさ、固さ、味付けにするなど、「自分で食べたい」という気持ちを大切にしながら食育に取り組んでいます。献立は和食を中心に旬の食材を採用し、素材の味を生かした調理を基本としています。添加物を控えた調味料や産地が分かる食材を使用し、安心、安全な給食の提供

に努めています。地域の農園でさつま芋や里芋、大根、小松菜の収穫体験をするなど、地域と連携して「食」への興味が広がるように取り組んでいます。食育活動において、子ども主体の活動が出来るように努めています。

利用者調査結果


調査概要

- **調査対象：** 保育園を利用している133世帯を対象に調査を実施しました。在園児は154名で、兄弟姉妹が同園に通う世帯は年齢の一番低い子どもについて回答してもらいました。
- **調査方法：** アンケート方式
アンケート調査は、Webアンケートシステムを使用し、無記名方式で行いました。案内は施設を通じて利用者へ配付し、集計は評価機関が行いました。調査結果は選択回答だけでなく、記述式の回答についても匿名性に配慮してまとめ、施設に報告しました。
- 利用者総数： 154人
- 利用者家族総数（世帯）： 133世帯
- 共通評価項目による調査対象者数： 133人
- 共通評価項目による調査の有効回答者数： 80人
- 利用者家族総数に対する回答者割合（%）： 60.2%
- 調査項目： [共通評価項目](#)

有効回答者数/利用者総数
80/154

1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	はい 100%
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	はい 98% ■ どちらともいえない：3% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：0%
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	はい 94% ■ どちらともいえない：6% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：0%
4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	はい 93% ■ どちらともいえない：8% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：0%
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	はい 81% ■ どちらともいえない：5% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：14%

6. 安全対策が十分取られていると思うか	<p>はい 71%</p> <p>どちらともいえない 25%</p> <p>いいえ：3% ■ 無回答・非該当：1%</p>
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	<p>はい 89%</p> <p>どちらともいえない：10% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：1%</p>
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	<p>はい 91%</p> <p>どちらともいえない：8% ■ いいえ：1% ■ 無回答・非該当：0%</p>
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	<p>はい 86%</p> <p>どちらともいえない 14%</p>
10. 職員の接遇・態度は適切か	<p>はい 93%</p> <p>どちらともいえない：5% ■ いいえ：1% ■ 無回答・非該当：1%</p>
11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	<p>はい 91%</p> <p>どちらともいえない：9% ■ いいえ：0% ■ 無回答・非該当：0%</p>
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	<p>はい 70%</p> <p>どちらともいえない 20%</p> <p>いいえ：1% ■ 無回答・非該当：9%</p>
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	<p>はい 94%</p> <p>どちらともいえない：5% ■ いいえ：1% ■ 無回答・非該当：0%</p>
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	<p>はい 76%</p> <p>どちらともいえない 19%</p> <p>いいえ：0% ■ 無回答・非該当：5%</p>
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	<p>はい 81%</p> <p>どちらともいえない 18%</p> <p>いいえ：0% ■ 無回答・非該当：1%</p>
16. 利用者の不満や要望は対応され	<p>はい 78%</p> <p>どちらともいえない 15%</p>

<p>ているか</p>	<p>■いいえ：1% ■無回答・非該当：6%</p>
<p>17. 外部の苦情窓口（行政や第三者委員等）にも相談できることを伝えられているか</p>	 <p>■いいえ：10% ■無回答・非該当：6%</p>